

幕末の軍艦

開陽丸



船型	シップ型 3本マスト・補助エンジン付き
開陽丸排水量	2,590トン
最大長	72.80メートル (バウスピリットを含め、81.20メートル)
最大幅	13.04メートル
吃水深	5.70メートル (前部) 6.40メートル (後部)
帆面積	2,097.8平方メートル
補助	400馬力蒸気機関1基 (トランク・スチームエンジン)
速力	10ノット (汽走時)
標準装備	大砲26門 (うち18門は16サンチクルップ砲) 後に9門が追加され35門になった。外に小型 ブロンズ・ホーウィツェル砲など付属砲8門
乗員数	350～500人
設計者	J. W. L. ファンオールト (van Oordt)
造船所	ドルトレヒト市ヒップス・エン・ゾーネン造船 会社 (C.Gips en Zonen)
キール据付式	1863年 (文久3) 9月13日 進水式 1865年 (慶応元) 11月2日
貿易会社への引渡	1866年 (慶応2) 9月10日 幕府への引渡 1867年 (慶応3) 6月22日



INFORMATION

開陽丸記念館 Museum



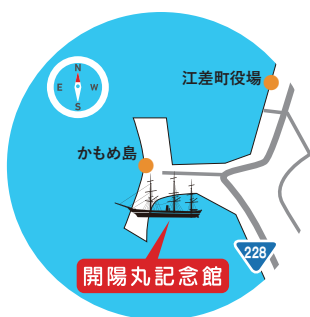
入館料 Admission fees

一般 General	500円 yen
小・中・高校生 Student	250円 yen
(団体) 15名以上 Groups of 15 or more	1割引 10% discount

※各種割引・クーポン取り扱い有り。
開陽丸入館案内所にて、ご確認ください。

- 開館時間 9:00から17:00まで (最終入場は16:30)
- 入館料 大人500円小・中・高生250円団体割15名様以上1割引
- 休館日 4月から10月まで無休 11月から3月まで月曜日・祝日の翌日
(但し祝日が月曜日の場合翌日と翌々日が休館)
年末年始 (12月31日から1月5日まで)

交通アクセス Access



お車の場合 (所要時間)

JR 函館北斗駅	国道227号線 約70分
JR 木古内駅	道道5号線 約60分
道央自動車 落部インター	道道67号線 約70分
MAPCODE	1 108 104 555*05

「マップコード」および「MAPCODE」は(株)デンソーの登録商標です。



※ 路線バスご利用のお客様は函館バス俣までお問い合わせください。
連絡先 函館駅前案内所 0138-22-8111 (年中無休 7:30～19:00)
江差営業所 0139-52-0025 (年中無休 9:00～19:00)

一般財団法人 開陽丸青少年センター Kaiyo-maru Center

- 開陽丸記念館入館案内所 ● 江差町観光情報総合案内所
- おみやげ・軽食コーナー ● 研修室 (100人収容) 1室
- 授乳室・救護室 ● オストメイト対応トイレ
- 電動アシスト付自転車 ● 電動カート・車椅子
- ベビーカー・四輪歩行器
- Wi-Fi サービス (開陽丸管理棟内・開陽丸記念館内)



〒043-0041

北海道檜山郡江差町字姥神町1番地10

TEL 0139-52-5522 HP: <http://www.kaiyou-maru.com>

FAX 0139-52-5505 E-Mail: kaiyo-maru@hakodate.or.jp

江差町観光情報総合案内所 (開陽丸管理棟内) TEL 0139-52-0117

開陽丸



ART
GALLERY
HOKKAIDO



歴史的な遺物発掘



昭和50年から始まった海底遺跡の発掘調査。
水中遺跡発掘の本格的な水中考古学研究のさきがけとなりました。

展示数約3,000点



年度別出土点数

昭和49年度迄	44点
昭和50年度	400点
昭和51年度	1,800点
昭和52年度	16,000点
昭和53年度	7,565点
昭和54年度	2,972点
昭和55年度	522点
昭和56年度	—
昭和57年度	2,123点
昭和58年度	1,375点
昭和59年度	104点

総計 32,905点

開陽丸記念館には海底から引き揚げた遺物約33,000点の内
約3,000点を展示しております。また展示物はQRコードによる解説も行っています。

迫力ある本物の大砲

数多の歴史資料

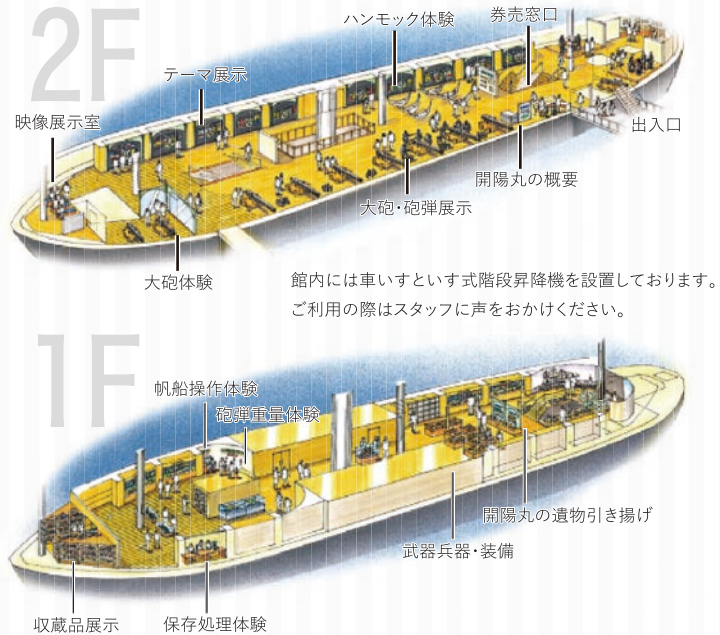
引き揚げられた遺物の展示
と遺物の発掘作業工程や保
存方法をビデオやパネルな
どで紹介しています。

引き揚げられた遺物の中
には大砲や拳銃の他に医療品
や食器、更には船員が隠し持
っていたヘソクリ入れなど興
味深い遺物が沢山あります。



16センチ クルップ砲
ドイツ製 重量 2,855kg 飛距離 3,980m 施条6条有

開陽丸記念館



館内には車いすといす式階段昇降機を設置しております。
ご利用の際はスタッフに声をおかけください。

人物レプリカ



船長室・士官室・会議室などに人物レプリカや実物を展示し当時の模様を再現しました。
またハンモックを実際に体験できます。

ハンモック体験



甲板再現



甲板における一部機能を再現。甲板から見える景色も
お楽しみいただけます。



Memo・Stamp

徳川幕府最後の軍艦「開陽丸」
徳川家臣救済のため「蝦夷共和国」樹立を
夢見て榎本らは「開陽丸」をはじめとする
艦隊を率いて品川沖を出航、蝦夷地へ向かった。
上陸した榎本軍は箱館「五稜郭」を占領、
松前「福山城」を落城させた。
進軍する陸軍援護のため江差沖に到着した
「開陽丸」は突然の暴風雪によって志半ば
座礁、沈没してしまう。